

金物工法推進協議会 会員各位

「主催」 金物工法推進協議会
会長 前田嘉孝
「協賛」 木造耐火住宅研究会

そうだったのか！超省エネ、ゼロエネルギー住宅へのステップ

必聴講演 高断熱住宅2012！室蘭大学 鎌田紀彦教授

拝啓、秋涼爽快の候、貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、住宅関連の13年度予算概算要求が9月初旬に発表され、国土交通省は、今年度を実施した地域型住宅ブランド化事業、ゼロ・エネルギー住宅支援を継続する考えで翌年も両政策ともに行われる予定です。

注目の住宅ローン減税は、消費税対策として減税拡充をもって対処する事になりましたが、税率引き上げ分の具体的な会計処理方法は、今後議論される事になります。

一方、9月11日付けで就任をした沼田正俊林野庁長官は、「森林・林業再生への貢献」「震災復興・復旧の推進」「原発への対応」「地球温暖化防止」「国有林の一般会計化への対応」に重点的に取り組む考えを示し、13年度予算は総額で前年度比25.5%増と意欲的な要求をしており、関連業界の期待されるところであります。

ところで、室蘭工業大学の鎌田紀彦教授は、1985年北海道建築学会で在来木造工法の高断熱化技法を発表以後、地域の工務店、設計事務所と高断熱住宅の設計施工を重ね現NP0新住協設立、良質の住宅をより安価にをモットーに全国700社の会員を指導しています。近年は暖房エネルギーを半分から1/4まで削減するQ1.0-X住宅、断熱耐震同時改良工法に取り組んでいる。鎌田研究室で開発した高断熱住宅の熱計算プログラムQPEXは、簡単明瞭との評判が良く、多くの住宅技術者に使われています。今、最も人気のあるゼロエネルギー住宅造りの旗主です。

金物工法推進協議会としましては、プレカット工場、木造建築設計事務所、そして工務店様にゼロ・エネルギー支援事業を推進する為に技術提案の出来る建築士を増やす勉強会として、この度、室蘭工業大学の鎌田紀彦教授に講演をお願いしました。

また、地域型ブランド化事業の必須条件である一般木造住宅、及び公共、民間物件などの建築物などの構造計算に基づく技術提案の為に勉強会として、「基礎設計による地盤保証」「構造塾」主宰するエムズ構造設計代表の佐藤実氏（東京大学博士課程在学中）により、そして「木造住宅設計検定3級講習会・同模擬検定」を一般社団法人木造住宅デザイン研究会ユア・ホームのご助力により、早期に開校します。

今回は、そのオープンセミナーとして開催しますが、是非とも、木造住宅振興のために木造軸組工法の構造の勉強をして頂きたく、参加を宜しくお願い申し上げます。

日程	講演テーマ	講師
PM13:30～15:00	そうだったのか！超省エネ、 ゼロエネルギー へのステップ	室蘭工業大学 鎌田紀彦教授
PM15:10～16:00	質疑応答	
開催日	平成24年10月30日火曜日	開催場所
		東京都江戸東京博物館 学習室1 参加費無料
開催住所	〒130-0015 東京都墨田区横綱1-4-1	
	TEL 03-3626-8006	
参加の名前		
申込人数50名制限あり、返信期限：平成24年10月26日 申込はFAX03-5833-8260		